

言語聴覚士が不足しています

2021年現在、約36,000人の言語聴覚士が誕生していますが、まだまだ人材が不足しており、供給よりも需要が高い職業となっています。北海道でも当然ながら言語聴覚士の必要性が高まっています。

ますます広がる活躍の場、時代は言語聴覚士の誕生を待ち望んでいます

- 医療施設** 大学病院、総合病院、専門病院、リハビリテーションセンターなど
- 保健施設** 介護老人保健施設、デイケアセンター、訪問看護事業所など
- 福祉施設** 特別養護老人ホーム、デイサービスセンター、肢体不自由児施設、重症心身障がい児施設など
- 教育機関** 小中学校、特別支援学校、研究施設、言語聴覚士教育機関（大学、短大、専門学校）など

高校卒業であれば最短3年で目指し、言語聴覚士として活躍できます

【言語聴覚士の資格取得のための一般的なコース】



人と話すことが好き!

医療関係の仕事に就きたくて、色々調べるうちに言語聴覚士を知りました。元々話すことが好きだったこともあり、話すことに関わりのある仕事に魅力を感じ、言語聴覚士を目指すことにしました。勉強は大変ですが、新しい知識が増えると夢に近づいていると感じます。

言語聴覚学科 木明 亜吏紗さん 北海道滝川西高等学校出身



道リハから
みなさんへ
メッセージ!



道内トップレベルの「国家試験合格実績」のヒミツをオープンキャンパスで体験してみませんか?
お申し込みはこちら▶



Yoshida [吉田学園入学相談室] 0120-607033 (受付 9:00~17:30)

学校情報は
こちらから
配信中!



進学相談
できます!



話す・聞く・食べる

笑顔をつくる仕事

言語聴覚士



厚生労働大臣指定 専門学校北海道リハビリテーション大学校

●理学療法学科 [4年制] ●作業療法学科 [4年制] ●言語聴覚学科 [3年制]

札幌市中央区南3条西1丁目15



言語聴覚士とは？

言語聴覚士は 話す・聞く・食べるの プロフェッショナル。

病気や事故、生まれつきの障がいや、年齢を重ねたことなどが理由で生活の中で欠かせない、話すこと・聞くこと・食べることが不自由な方をサポートするのが言語聴覚士のお仕事です。
人が好き、人と接することが好き、話すことが好き
ひとつでも当てはまるなら、言語聴覚士を目指してみませんか？

検査

症状からメカニズムを明らかにし
指導・訓練方法の計画立案ができるように
適切な検査・評価を行います。

例) 聞こえにくい

聞こえの検査・補聴器の調整



指導・訓練

検査結果をもとに
患者さん一人ひとりの状態にあった
適切な方法で
話す、聞く、食べることへの指導や
訓練を行います。



話す

発音の障がい・失語症

絵やカードを使用して
コミュニケーション
できるように
指導を行う

聞く

聴覚障害

ことばの
聞き取りの訓練を行い
補聴器の調整なども
補助する

食べる

摂食嚥下障害

飲み込みに必要な筋力
をつけるなど、飲食物を
取り込んで飲み込む
までの訓練を行う

言語聴覚士が対象とする障がい

聞こえの障がい

聴覚障害

言語機能の障がい

言語発達障害、失語症
高次脳機能障害

話しことばの障がい

声の障がい
発音の障がい

食べる・飲み込むことの障がい

摂食嚥下障害

相談・助言

ご本人やご家族の
相談を受け
生活に関することなど
様々な不安や
悩みに対して
アドバイスを行います。



環境調査

地域社会と連携し
暮らしの環境を整える
サポートも行います。
患者さんが社会復帰し
前向きに生活していく
お手伝いをします。



言語聴覚士をめざすことにした私のStory

悩みを抱えている方の支えになりたい

私は幼い頃「吃音(きつおん)」という言葉をスムーズに話せない言語障害があり、悩まされた時期がありました。その当時、いつも周りの人に助けられていて、それがとても支えになりました。
この経験から、同じように言語障害に悩まされている方の支えになりたいと考え、言語聴覚士を目指すようになりました。



言語聴覚学科
小池 菜月さん
北海道帯広南商業高等学校出身

誰かの役に立ちたい、その想いからスタート

私自身が高校生の時にメニエール病にかり、聴力検査をする機会が増えました。その時に、聴力検査をする職業はどのようなものが気になり、調べているうちに興味を持ちました。
私がお世話になったように、私も誰かの役に立ちたい、その想いから言語聴覚士の仕事をしたいと思うようになりました。



言語聴覚学科
大沢 悠愛さん
市立札幌新川高等学校出身

心に寄り添い、笑顔をつくる仕事です。

言語聴覚士は生きる上でとても重要な【話す・聞く・食べる】ことが難しくなった方へのリハビリの仕事です。
「できていたことができなくなった…」人の傷ついた心に寄り添い共に前に進むお手伝いをします。患者さんの笑顔のために、言語聴覚士を目指してみませんか？



言語聴覚士
佐々木 勇輝先生
国家試験資格取得後、小児に関わる施設で勤務。言語発達分野を担当。